

170101派遣業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2019	1	16 ～ 17	引越し荷物を搬入するためトラック荷台の整理をしていたところ、荷台から降りるときにバランスを崩して落下し、右手中指・右手首・両膝を強打して負傷した。	63	1	221	100 ～ 299
2	2019	1	14 ～ 15	派遣先工場内で、紙コップの空箱の集積作業をしていた。空箱を持って移動中、空箱を前方に抱えていたため足下が見えず、通路にはみ出していたハンドリフトの爪につまずいて転倒し、右手を骨折し、腰部に挫傷を負った。	53	2	417	100 ～ 299
3	2019	1	11 ～ 12	派遣先木材店で化粧板をパレットから取り出すため、脚立に上がり作業をした後、下りる際に足を踏み外し、右手を床に強打して骨折した。	31	1	371	100 ～ 299
4	2019	1	15 ～ 16	構内で入出庫作業中、エレベーターの巻き取り口から巻き取り製品が転がってきたため、衝突による荷傷みを防ごうとして止めようとしたところ、エレベーターから払い出されて転がってきた別の巻き取り製品に気付かず、巻き取り製品の間で左膝を挟み骨折した。	52	7	611	100 ～ 299
5	2019	1	18 ～ 19	トラックステーションでトラックに荷物を積み込む際、既に積んであった荷物のずれを直すため荷台に上がったところ、バランスを崩して荷台から落下した。その際、フォークリフトの爪に顔面をぶつけ、頸椎に損傷を負った。	56	1	221	100 ～ 299
6	2019	1	9 ～	パルプ積織機にパルプが詰まったため、機械を停止させたが、機械内部のシリンダーが停止してない状態で、左手を差し込んだた	36	7	169	30～

			10	め、作業服がシリンダーに巻き込まれ、左手前腕部の皮膚を欠損した。				49
7	2019	1	11 ～ 12	冷蔵庫内にて、豚の部分肉の出荷作業中、段ボールに入った冷凍肉（約10kg）を移動中、腰の高さから手が滑り、左足甲に落下し、左足親指を骨折した。	40	6	611	100 ～ 299
8	2019	1	6 ～ 7	送迎に向かう途中で交通事故を起こし、被害者を救済するため自動車を降りた。ギアをパーキングに入れたつもりが誤ってバックに入れていたため自動車が後ろに動き出し急いで車を停止しようとしたが、転んでしまい起き上がろうとしたところ、右前タイヤの後ろに入っていた左手がタイヤにひかれ負傷した。	61	7	231	100 ～ 299
9	2019	1	9 ～ 10	型枠に施工用デハアンカーを付けるため、型枠内側に入り作業をしていた。作業スペースに置いてあった鉄筋出しブロックを足場代わりに利用しようとして左足を乗せたところ踏み外し、鉄筋出しロック背面のリブに左膝下当たって受傷した。	23	1	419	100 ～ 299
10	2019	1	8 ～ 9	入出荷倉庫内で出荷準備のため製品を2段目の棚から取るのに、リフトを使わず2段目に上り、棚から下りる際に右踵を骨折した。	29	3	391	10～ 29
11	2019	1	16 ～ 17	倉庫にて、荷物をパレットから台車に積み替えていた際、左手薬指が逆方向にまがり、骨折した。	33	19	611	300 ～ 499
12	2019	1	9 ～ 10	工場にて、スピンドルかしめ機で作業中、かしめる部品のセットを誤り、留具が外れ、左手に当たり、左手親指・薬指を打撲した。	33	4	159	50～ 99
13	2019	1	8 ～ 9	工場内にて、作業場へ入室した際、機械の故障でシャンプーが漏れており、気付かず、足が滑り転倒した。その際、後頭部・膝・肘・背中を床に打ち打撲した。	64	2	416	30～ 49
			10	80t折り曲げ機で鉄板のコの字曲げ加工中、10個目までは素材の下				100

14	2019	1	11	から支えて折り曲げていたが、11個目で右手親指を上にした状態で折り曲げた。その際、製品と上金型に右手親指を挟み骨折した。	33	7	154	～ 299
15	2019	1	7 ～ 8	工場内の駐車場を自転車で走行中、路面が凍結していたので転倒し、左半身を打撲した。	54	2	239	100 ～ 299
16	2019	1	20 ～ 21	残業時間中、他の社員がロアリンクアームのボールジョイントを取り外すため、リンクアームを大型ハンマーで叩こうとした。その際、近くにいた被災者の左足にハンマーが当たり、左膝に打撲傷を負った。	41	6	364	30～ 49
17	2019	1	16 ～ 17	派遣先で作業終了後に、帰宅のために駐車場に向かっている際に、平らなコンクリートの上でバランスを崩して、右膝変形性関節症を負った。	64	19	921	30～ 49
18	2019	1	18 ～ 19	客先業務終了後、自宅ミーティングのため移動中に駅から直線の路上で道路の窪みに足を踏み入れてしまい、バランスを崩し転んだ際に右足を捻挫、左肘を骨折した。	33	2	418	100 ～ 299
19	2019	1	9 ～ 10	パイプを仕分ける作業中、別の従業員が取り出したパイプが視覚の外側から強振され右顔面に当たり眼窩を打撲した。	59	6	521	30～ 49
20	2019	1	9 ～ 10	床上15cmの高さのベルトコンベアを跨いで別ラインに移動しようとしたところ着地時にバランスを崩し左足首を捻挫した。	59	19	221	300 ～ 499
21	2019	1	9 ～ 10	倉庫内でカゴ車の片付け作業中、カゴ車を両手で押していたところ風が強かったのでカゴ車が倒れ右足甲にカゴ車が当たり負傷した。	44	5	362	300 ～ 499
22	2019	1	8	利用者をベッドから車椅子に移乗しようとした際、踏ん張ったため左足ふくらはぎに激痛が走り挫傷を負った。	47	19	999	300 ～

			9						499
23	2019	1	9 ～ 10	自動車部品の検査時に空箱を後ろに置こうと後ろを向いた際に滑って体勢を崩し腰をひねり背部を伸ばし、腰部を捻挫した。	52	19	921	～ 499	
24	2019	1	8 ～ 9	派遣先内でコンテナの荷物を降ろす作業をしていた。その際、バンニング用フォークリフトスロープにコンテナの荷台を密着させて、スロープのステップをコンテナの荷台に連結するためにステップを下ろす際に、誤って右手中指をステップとコンテナの間に挟み負傷した。	56	7	391	1～9	
25	2019	1	13 ～ 14	工場内で野菜の洗浄作業をしていた際、床の水道のホースに足を取られ転倒し、左の肩、腕を負傷した。	60	2	416	100 ～ 299	
26	2019	1	16 ～ 17	構内で野菜カット用番重の洗浄作業中、番重を置くパレット（重さ約10kg）が左足に落下し負傷した。	46	5	379	100 ～ 299	
27	2019	1	11 ～ 12	自動投入機の清掃をしたとき、電源の入った状態で進入し、センサーに触れたため、吸着措置が降下し、腰を挟まれ負傷した。	42	7	229	10～ 29	
28	2019	1	10 ～ 11	工場にて、工程間を移動するときに、前方不注意により停止中のフォークリフトリーチに足をぶつけた。その際、左足部に捻挫を負った。	48	3	222	100 ～ 299	
29	2019	1	8 ～ 9	駐車場にて、自家用車を駐車し降りる際、路面が凍結しており転倒し、頭部を打ち負傷した。	78	2	417	30～ 49	
30	2019	1	8 ～ 9	屋外プラント2階で、反応釜に化学薬品を数種類投入してウレタン原料を作る作業に従事しており、咳が止まらなくなった。肺気腫の既往症があったが、職場環境の影響で悪化した可能性を示唆さ	57	12	514	100 ～ 299	

				れた。				
31	2019	1	9 ～ 10	出荷場にて、製品を入れる空箱をハンドリフトで運搬しているとき、進行方向を90℃変更したとき、2段積みパレット上段の空箱の固定があまくバランスを崩し転倒した。その際、空箱が腰に直撃し負傷した。	25	4	611	100 ～ 299
32	2019	1	20 ～ 21	信号交差点を青で走行中、右から走行してきた軽自動車に後部へ追突され、弾みで右前が対向車線にいた乗用車に追突した。左後ろが電柱に追突し、衝動により外傷性くも膜下出血で死亡した。	28	17	231	30～ 49
33	2019	1	20 ～ 21	信号交差点を青で走行中、右から走行してきた軽自動車に後部へ追突され、弾みで右前が対向車線にいた乗用車に追突した。左後ろが電柱に追突し、衝動により左腸骨骨折、腰部打撲傷、右足関節打撲傷、左第3腰椎横突起骨折を負った。	45	17	231	30～ 49
34	2019	1	20 ～ 21	信号交差点を青で走行中、右から走行してきた軽自動車に後部へ追突され、弾みで右前が対向車線にいた乗用車に追突した。左後ろが電柱に追突し、衝動により頸椎捻挫、腰椎捻挫、肋骨多発骨折を負った。	49	17	231	30～ 49
35	2019	1	20 ～ 21	信号交差点を青で走行中、右から走行してきた軽自動車に後部へ追突され、弾みで右前が対向車線にいた乗用車に追突した。左後ろが電柱に追突し、衝動により頸椎捻挫、頭部挫創を負った。	37	17	231	30～ 49
36	2019	1	20 ～ 21	信号交差点を青で走行中、右から走行してきた軽自動車に後部へ追突され、弾みで右前が対向車線にいた乗用車に追突した。左後ろが電柱に追突し、衝動により左膝関節打撲、左上腕骨顆上骨折、左肩打撲、前頭部裂創を負った。	25	17	231	30～ 49
37	2019	1	16 ～ 17	工場構内にて粉碎機を操作していた。材料の下敷きを使用している紙とプラスチック板を横に積んでいるうちにずれが生じてきたため、下敷きを載せていたパレットの穴に左足を掛けてずれを直そうとしたところ踏み外し、約1mの高さから転落、右肘を強打し右肘橈骨頭を折った。	63	1	391	300 ～ 499

38	2019	1	15 ～ 16	作業スペース内にて、作業台に置かれたナベ（重さ700g）をエアブローし、後方にある完成品パレットの3段目に積み込んだ後、元のエアブロー作業に戻ろうとした際、右膝に負荷が掛かった、又は、膝をひねったことにより、右膝を脱臼した。	48	19	911	30～ 49
39	2019	1	8 ～ 9	施設駐車場にて、施設内に移動中、路面が凍結しており、足が滑り後方に転倒した。その際、右手を強打し、右手首を骨折した。	64	2	417	500 ～ 999
40	2019	1	20 ～ 21	派遣先で休憩時、食堂へ向かう際、階段で長靴が引っ掛かり、左足をひねりながら滑り落ち、捻挫した。	54	1	413	100 ～ 299
41	2019	1	11 ～ 12	タイヤ組み換え作業場で、トラックから冬用タイヤを車の荷台から降ろしタイヤチェンジャーまで手で転がしながら運んだ際、腰に違和感があったが作業を続けていて、急性腰痛症となった。	20	19	921	300 ～ 499
42	2019	1	7 ～ 8	派遣先に朝出勤時、駐車場地面が凍結していて、車から降り会社に向かう際、地面に足を滑らせ転倒し、右足首に体重が掛かり骨折した。	33	2	417	100 ～ 299
43	2019	1	18 ～ 19	工場で機械に詰まった切粉を清掃していたときに、手を滑らせて右人差し指に裂傷を負った。	56	8	521	100 ～ 299
44	2019	1	13 ～ 14	ベアリングの研削工程で、停止していると思い込んでマシンの扉を開けたため、高速回転している砥石に接触し右手母指に切創を負った。	40	8	153	500 ～ 999
45	2019	1	8 ～ 9	作業場で角パイプを切ろうとローラー（台）の上に載せ、角パイプを斜めに引いてしまった。その際、ローラーが倒れ角パイプが右足に落下し、つま先を骨折した。	65	4	521	50～ 99
46	2019	1	22 ～	破損していた運搬用台車を修復して使用しようと、台車の上に乗る作業をしていた際、誤って足を踏み外し右足首を捻挫した。	30	2	362	100 ～

			23						299
47	2019	1	12 ～ 13	しゃがんでテレビの取り付け作業をしていたところ、バランスを崩し尻もちをついた際、後方にあった扉に接触して首・右肩および腰を打撲した。	47	2	417		30～ 49
48	2019	1	12 ～ 13	昼休憩から自転車で戻ったとき、通用口を入ったところが坂道のため、足を踏み直した際、ぐらつき自転車が傾斜し、立て直そうとした際、左足中足骨を折った。	54	19	362		100 ～ 299
49	2019	1	16 ～ 17	ピッキング作業場で自動車部品が梱包された箱を運搬中、バランスを崩し箱が落ちそうになったため、とっさに左手で支えようとした際、左手薬指をぶつけ負傷した。	36	3	611		100 ～ 299
50	2019	1	11 ～ 12	豚肉を切っていたとき、右手で包丁の刃を掴み、右手指に切創を負った。	50	8	364		10～ 29
51	2019	1	11 ～ 12	サンプリング室で、医薬品原料の重さ約16kgの一斗缶を1缶ずつ両手に持ち、パレットステーションから室内中央まで運搬していたところ、途中の階段（全4段）の幅が狭く、通過する際半身をねじりながらの作業となっていたため、約30分経過後、腰部に痛みが走り負傷した。	43	19	921		100 ～ 299
52	2019	1	8 ～ 9	水産加工で鰹の解体をする作業をしていて、指先がおかしいと思い受診したところ低温火傷と診断された。	55	11	529		50～ 99
53	2019	1	22 ～ 23	包装場で2次加工製品が載せた展板をラックに入れようと右足を後ろに引いた際、後ろに置いてあった展開運搬用台車に右足をぶつけバランスを崩して、左足をひねって尻もちをつくように転倒し、左足を骨折した。	43	2	416		30～ 49
54	2019	1	16 ～	ハンドリフトで空パレットを搬送中に、他の作業員にハンドリフトを貸すため、パレットを接地させようとして、足がパレット下	47	7	362		100 ～

			17	にあることに気付かないまま空気を抜いてしまい、パレットと足が接触し、左足の爪甲剥離を負った。					299
55	2019	1	15 ～ 16	メール便を投函後、車両へ戻る際、配達先前のグレーチングで足をつまずき転倒、右膝を打ち骨折した。	66	2	419	～	300 499
56	2019	1	20 ～ 21	倉庫内で牛乳を台車に載せて後ろ向きで運んでいたところ、右足に挫傷を負った。	27	19	362	～	100 299
57	2019	1	18 ～ 19	派遣先構内で、棚卸のため高さ80cmの踏み台に上り、棚の商品の数量を確認していた。同僚が踏み台が空くのを待っていたため、踏み台を下りようとしたとき、足を踏み外して転落し、左鎖骨を折った。	55	1	371	10～	29
58	2019	1	9 ～ 10	物流センターでアパレル商品の返品・検品作業中、ソーターを流れる商品が被災者の後部にあったパイプラックに接触して倒れた。その際、角の丸い部分が背中に当たり、首を捻挫した。	55	5	379	50～	99
59	2019	1	10 ～ 11	畜肉室で調味料が入ったケースを台車に載せる際、腰をひねって負傷した。	48	19	379	100 ～	299
60	2019	1	14 ～ 15	印刷物を包装する前工程で、ベルトコンベアで流れてきた印刷物がずれたため、機械を止めずに手を入れて直そうとしたところ、機械と保護カバーの間に左手首が接触して挫傷を負った。	38	7	166	1～9	
61	2019	1	21 ～ 22	棚に置いてあるカッターナイフを取ろうとしたときに足下にあった台車に気付かず、足を引っ掛けてしまい、前に転倒し、左膝を負傷した。	42	2	362	10～	29
62	2019	1	7 ～ 8	施設内にて利用者を起床介助中、上布団を畳んで直そうとした際に、上布団がベッドの後ろに絡まっていることに気付かずに引っ張ったところ、そのまま引っ張られて転倒し、大腿骨を折った。	65	2	379	300 ～	499

63	2019	1	14 ～ 15	物流倉庫内でカゴ台車に荷物を載せて、動かそうとした際に、荷物の重みで動かしにくく、周囲を確認せずにカゴ台車を前後に動かしていた。その際に近くにいた別の人カゴ台車を動かそうと方向転換をした際に自分のカゴ台車との間に顔を挟まれて右頬を打撲した。	53	7	362	～ 299
64	2019	1	18 ～ 19	就業先にて、ファイルを整理していて台車を跨いだ際に、台車があったため死角になっていた段差を踏み外し、転倒した。転倒時に地面についた右手首を右橈骨遠位骨折した。	51	2	417	～ 9999
65	2019	1	9 ～ 10	勤務先駐車場の指定スペースに停車した際、左隣の区画でバックしながら駐車していた、別の車の後部が左サイドミラーに接触し、頭と首を負傷した。	32	6	231	1～9
66	2019	1	20 ～ 21	仕事が終わってバスに乗り込み、席に座る前に着ていたカッパを脱ごうとした際、右足が滑って左足に重心が掛かり、左膝を脱臼した。	38	19	921	～ 9999
67	2019	1	19 ～ 20	構内荷降ろし場にてパレットからベルトコンベアーへ荷物の流し込みをしていた。その際、空になったパレットを正常な位置に修正しようとしたところ、前進してきたフォークリフトの爪先でパレットが押され、右足首がベルトコンベアーの淵とパレットに挟まり負傷した。	20	7	222	～ 999
68	2019	1	8 ～ 9	具材保管庫にて、具材を探そうと保管庫内を歩行中、床が濡れていたために足を滑らせて転倒し、右前頭部を打撲した。	48	2	417	50～ 99
69	2019	1	0 ～ 1	事務所内にて責任者である所長より心的外傷を受け、精神的ストレスが大きく業務不可能な状態となった。	38	90	921	～ 999
70	2019	1	17 ～ 18	業務終了後帰宅するため、派遣先の階段を下っていたが、最後の一段を踏み外し、右足首をくじいた。	51	19	413	～ 999

71	2019	1	15 ～ 16	工場内で木の枝の伐採作業中に、伐採した枝が他の枝に当たり滑り落ちてきた。その際に、木の根元に足を掛けて作業していた被災者の右足踝上に当たって骨折した。	49	4	712	10～ 29
72	2019	1	5 ～ 6	当社派遣スタッフ当該労働者は派遣就業先の作業所2階休憩室での小休止後、1階作業場に向かうため、階段で軍手をはめつつ下りていたとき、手元に気を取られ誤って階段を踏み外しその場に転倒、左手小指を強打し負傷した。	44	1	413	500 ～ 999
73	2019	1	15 ～ 16	食器等の洗浄ラインで、残渣に混じっている不純物を取り除く作業をしている際に、洗浄装置下部にある回転羽付近に付着している残渣を取り除こうとしたところ、右手ごと巻き込まれ受傷した。	61	7	169	30～ 49
74	2019	1	10 ～ 11	化粧品生産現場で、チューブのシール部分両端をR状にカットする作業をしているとき、機械に付着したカスを取り除こうと右手小指を機械に入れたときにスイッチに触れてしまい、刃の部分に小指が挟まれ先端を切断してしまった。	20	7	169	100 ～ 299
75	2019	1	18 ～ 19	臥床介助のため車椅子よりベッドへの移乗介助の際、利用者を抱きかかえたまま左手首付近をベッド柵にぶつけてしまい負傷した。	47	3	391	1000 ～ 9999
76	2019	1	15 ～ 16	事業所休憩エリアにて、椅子から立ち上がり振り向きざまにPCラックの脚に右足がぶつかってバランスを崩し、前のめりに膝から崩れ落ちた。その際に、右足首を外側にひねってしまい被災した。	43	2	391	1000 ～ 9999
77	2019	1	4 ～ 5	施設にて夜勤勤務中、椅子に座り作業をされていて立ち上がり歩き出した際、バランスを崩して足首をひねった。	58	19	391	1000 ～ 9999
78	2019	1	10 ～	修学旅行の添乗で、客から預かった荷物（段ボール）を運ぼうとしたところ、荷物で足下が見えなかったため、階段を下りる際に	31	2	413	1000 ～

			11	踏み外し左足首を外側にひねり捻挫した。				9999
79	2019	1	11 ～ 12	盛付室で、包材の積んである車輪付カゴ台車を少し動かしたところ、収納している包材の上に載っていた充填機用ホッパーが右足甲に落下し負傷した。	36	4	362	30～ 49
80	2019	1	11 ～ 12	派遣先事業所での製品検品・梱包業務で、製品の検品作業中、製品（長さ1m程度の金属棒）を吊るされたフックから取り外し、検品し、袋に入れようとした際、両手親指から肘にかけて強い痛みを感じ、腱鞘炎と診断された。	53	19	521	100 ～ 299
81	2019	1	10 ～ 11	湿気灰物場にて掃除品の均し作業段取りで、ミニバックホーを積載したトラッククレーンを現場に固定した。トラックの荷台に乗ってミニバックホーにワイヤーを付けて索道フックに掛けたあとに、トラック荷台から降りるとき、（荷台アオリが開いていたため降車用ステップが隠れていた）アウトリガー台座あたりに右足を掛けて降りようとした際に、足が滑り地面に強打した。	66	3	221	1～9
82	2019	1	7 ～ 8	介護施設における入居者の居室で移乗介助を行った際、入居者の全体重が被災者の右足に掛かってしまい、非常に強い痛みを覚えた。その後、右下腿腓腹筋損傷の診断を受けた。	27	19	921	100 ～ 299
83	2019	1	3 ～ 4	工場にて、ペーパータオルの不良品を紐で結び計量（33kg）して、ラックに入れるため肩の位置まで持ち上げた際、腰背部挫傷を負った。	45	19	921	100 ～ 299
84	2019	1	18 ～ 19	工場にて、プレス作業中、リフターがエアで上昇中、手を置いた際、リフターが下がり、左手薬指を挟み骨折した。	38	7	154	100 ～ 299
85	2019	1	10 ～ 11	工場内でチューブを切断する小型の機械を操作中、詰まったチューブを除去する際に誤って左第2指先端を2mmほど切断した。	22	7	169	30～ 49
				醸造工程で使用した布製の袋等を手洗い作業中、少し離れた場所				

86	2019	1	11 ～ 12	にある洗濯機の電源を切るために移動した。その後、元の手洗い作業場に戻る際、床面から20～30cmの高さに連結された米蒸気用のスチームパイプを跨いだとき、着用していた前掛け、長靴がパイプに引っ掛かり、バランスを失い、前のめりで倒れたため、左膝を強打し、左肩より仰向けに倒れ負傷した。	70	2	417	300 ～ 499
87	2019	1	16 ～ 17	プラットフォームにてコンテナの出荷準備作業を終え、パレットから下りようとしたとき、足を踏み外し高さ95cmのプラットホームから転落した。その際、後頭部を損傷し脳挫傷を負った。	62	1	611	30～ 49
88	2019	1	14 ～ 15	高齢者施設にて利用者の入浴介助を行っているとき、利用者をリフトに乗せて、左手でリフトを支え、右手でコントローラーを操作中、リフトが揺れたためとっさに体をひねって左側を向いた際、右肩を脱臼した。	59	19	391	100 ～ 299
89	2019	1	6 ～ 7	自動車工場構内で台車を工程内に引き込む作業中に、台車連結部の角に踝が接触し、左足アキレス腱付近を負傷した。	20	3	391	300 ～ 499
90	2019	1	10 ～ 11	工場内で自動車内装部品のリアシート、サイド、パットの表皮巻きの作業中に、左肩に激痛が生じ左肩の腱を断裂した。	53	19	529	50～ 99
91	2019	1	18 ～ 19	箱が積み重なっていて、一番上の整備手帳の入った箱を持ち上げた際、腰を負傷した。	41	19	611	300 ～ 499
92	2019	1	15 ～ 16	食品工場にてピッキングした鶏肉のパックや調味料などの重さ2～7kgの食材をB5サイズ程度のケースに入れて、出荷前置き場の棚の中段に積み込む際に、腰に強い痛みがあり骨盤を折った。	49	19	921	100 ～ 299
93	2019	1	15 ～ 16	工場内にて、流れてきた型枠に載せてある部材を降ろそうと型枠が停止するのを待たず、近寄り、進行方向正面に入り込み作業を開始した。その際、型枠と床面に固定されているローラー（停止位置）に挟まり、右脛を骨折した。	58	7	224	30～ 49

94	2019	1	11 ～ 12	工場にて、検査ラインでクリップ組み込み作業中、指導方法と異なる順序で作業したため、他設備と連動している圧入機に左手中指を入れてしまい、裂傷を負った。	57	7	169	100 ～ 299
95	2019	1	16 ～ 17	薬品製造エリアで、ポリ缶のキャップを開ける作業をしていた。意識が朦朧となり、立った状態から前方へ倒れ、前額を強打し打撲した。	50	2	921	50～ 99
96	2019	1	10 ～ 11	派遣先の洋菓子工場内で、エレベーター横の番重の移動作業をしていた。作業場の手前に番重用台車を置いたため、台車につまずき左へ転倒し、背中と腰を強打し打撲した。	60	2	416	30～ 49
97	2019	1	16 ～ 17	自動車整備工場内で、燃料ホースを取り外す作業をしていた。カッターナイフでホースに切れ目を入れる作業行程中に、誤ってホースを支えていた左手中指腹部に刃が接触し、切創を負った。	48	8	364	50～ 99
98	2019	1	10 ～ 11	作業現場で作業指示を待っている際、右側の壁に立てかけてあった長さ1m、約5kgの筒状の梱包用ラップ（ストレッチフィルム）が倒れてきて、右足の甲に当たり打撲した。	40	5	611	100 ～ 299
99	2019	1	13 ～ 14	派遣先の塗装ラインの着荷場で作業中、約35kgの製品を鉄カゴから取り出し、所定の場所の床に移動した際、誤って商品と床に左手薬指を挟み骨折した。	21	7	521	100 ～ 299
100	2019	1	6 ～ 7	工場内で、機械の清掃作業中、ラインレーンのゴミが溜まる受け皿を取り外す際、想定より重く、両手とローラーレーンの間に両手の親指を挟み打撲した。	45	7	611	300 ～ 499

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。